

# 総合情報メディアセンターNEWS

2020年1月

第11巻 第4号



## データベース・電子ジャーナルを使ってみよう！

普段何か調べものをするとき、どのように情報を集めていますか？ Google や Yahoo! といった便利な検索エンジンもありますが、より信頼性の高い情報を集めたいなら、「データベース」と「電子ジャーナル」を使ってみてはいかがでしょうか。今回は群馬大学で利用できる「データベース」と「電子ジャーナル」についてご紹介します。

### ◇データベースにはどんなものがある？

まずは総合情報メディアセンターWebサイトトップページの「学術情報データベース」を見てみましょう。

「すべて」から、群馬大学で利用できるデータベースの一覧と各データベースの概要を見ることができます。「医学系」「理工系」をクリックするとそれぞれの分野の一覧ページが見られます。



「データベース概要」ページの「利用条件」で無料公開のものか、利用可能なキャンパスが限定されているものか、ID・パスワードが必要なものかを確認できます。

ホーム > 電子資料 > データベース概要			
■ データベース概要			
本学で利用できるデータベースについて概要やマニュアルを掲載しています。契約上、キャンパスによって利用できないものもありますのでご注意ください。			
利用上の注意【必ずお読みください】			
総合 / 教育学 / 医学・看護学 / 理工学			
【総合分野】			
No.	データベース名	概要	利用条件
001	Cinii Articles	国内学協会刊行物・大学紀要など、学術論文情報を検索対象とする論文データベース。「オープンアクセス」「編纂リポジトリ」とあるものは無料で本文閲覧可。「定額アクセス」のものは学内のみ本文閲覧可。 詳細を見る	有料 (一部本文は学内のみ)

### ◇どのデータベースを使う？一例を紹介します

「論文、雑誌記事、新聞記事を探したい」

#### ● CiNii Articles

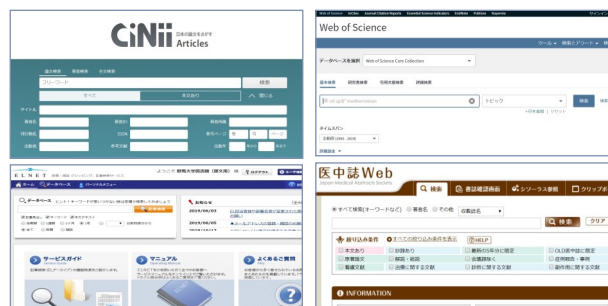
(様々な分野の国内学協会刊行物・大学紀要や国立国会図書館の雑誌記事索引から論文情報が探せます)

#### ● Web of Science

(自然科学、社会科学分野の学術雑誌から文献や引用データが検索できます)

#### ● ELNET

(国内の新聞・雑誌の記事検索、閲覧ができます)



「専門分野について調べたい」

#### ● ERIC

(教育学分野の文献データベースで、英語圏の教育学および関連領域の雑誌、図書等が検索できます)

#### ● 医中誌Web

(国内の医学系学術文献を調べることができます)

#### ● SciFinder

(物質科学分野の論文・特許、世界中の化学物質および有機化学反応情報を網羅的に検索できます)

「用語の意味を調べたい」

#### ● ジャパンナレッジLib

(「現代用語の基礎知識」などの用語事典や、言語・歴史・文化・自然科学など色々な分野の辞書・事典が利用できます)



※契約上、キャンパスによって利用できないものもありますのでご注意ください。

## データベース・電子ジャーナルを使ってみよう！（続き）

### ◇データベース利用上の注意点

同時アクセス数が限られているデータベースは利用が終わったら必ずログアウトしましょう。

ELNETやジャパンナレッジLibは、1人が利用している間は他の人は利用できません。ログアウトせずにそのまま終了してしまうと、タイムアウトするまで、自分だけでなく他の人も利用できなくなってしまう。ご注意ください。



### ◇電子ジャーナルを使ってみよう

#### 【文献検索データベースからリンクをたどる方法】

（CiNii Articlesの検索結果画面を例に）

①検索結果のタイトルをクリックするなどして詳細画面を開き、「抄録（Abstract）」を読んで内容を確認します。

②検索結果の画面から「群馬大学Full Text Finder」アイコンをクリックします。



③群馬大学で契約している電子ジャーナルがあると「電子ジャーナルを見る」という項目が出ます。

④リンク先から電子ジャーナルのサイトにアクセスできます。

⑤全文が見られる論文の場合、「PDF」「HTML」などのリンクやアイコンをクリックすると本文が表示されます。

### ◇電子ジャーナル利用上の注意点

■短時間で多数の論文をダウンロードする、いわゆる大量ダウンロードは不正利用と見なされ、大学全体で数週間の利用停止措置または罰金が課せられてしまう場合があります。

■必要な論文だけ、本文をダウンロードするようにしましょう。

■ブラウザの「リンク先読み機能」によって不正アクセスと判断される場合がありますので、設定をオフにしてから利用しましょう。設定手順は総合情報メディアセンターWebサイトの「お知らせ」をご覧ください。

<https://www.media.gunma-u.ac.jp/announce/2019/lib/2020010901.html>



## 個人用Windows OSのダウンロード方法が変わりました

マイクロソフトとの全学包括契約（EES）により、学生の皆さんは、Windows 10を1人1台、アップグレードすることができます。Windowsの提供は、総合情報メディアセンターの全学ソフトウェアライセンスサイトより行っていますが、ダウンロード方法が変わりました。

今後は、Kivuto社の運営するWebストアからのダウンロードとなります。

主な変更点は以下の通りです。

■Windows 10 Educationへのアップグレードを提供します。

■ダウンロードの際、プロダクトキーを発行します。キーを無くすと再インストールや機種変更ができません。必ず保存して厳重に保管してください。

古いWindowsを利用し続けるとセキュリティアップデートもできなくなるので、非常に危険です。

全学ライセンスを利用して、Windows 10へアップグレードして、最新版のOSを利用するようにしてください。



（准教授 瀧元信州）

## 第19回桐生楽講座「桐生の和菓子屋店主の挑戦～和菓子から福祉，ボランティアへ～」を開催しました（11/21） —理工学図書館—



有限会社青柳の代表取締役会長宮地由高氏に、「桐生の和菓子屋店主の挑戦～和菓子から福祉，ボランティアへ～」と題してお話しいただ

きました。宮地氏は、からっ風カリンなどで知られる青柳の経営に携わる傍ら、現在はNPO桐生市ボランティア協議会会長として活躍されています。

講演では、青柳の歴史や店舗を紹介いただいた後、現在取り組まれているボランティア活動のお話を伺いました。大型バスで桐生市内の高校生を被災地ボランティアに派遣したこと、その派遣のための予算獲得、現地での炊き出し、市内での高

齢者交流サロン運営、DV被害者支援、etc. 多岐にわたるボランティアのお話は尽きず、様々な事例を紹介いただきました。

最後に宮地氏がお話しされた、「青柳は代々人を助ける家風で自分もそれを受け継いでいる。その姿勢は和菓子屋でもボランティアでも変わらない」という言葉が強く印象に残りました。（参加者35名）

（理工学図書館 柘植久美子）

## 特別展示「群馬県古墳発掘の父・尾崎喜左雄博士展 Part4～群馬県内の古墳発掘・調査の歴史を識る～」を開催しました（11/5～12/25） —中央図書館—

11月5日～12月25日に、群馬県立歴史博物館（以下、歴博）の協力のもと、「群馬県古墳発掘の父・尾崎喜左雄博士展 Part4～群馬県内の古墳発掘・調査の歴史を識る～」を開催しました。尾崎博士（本学名誉教授）は、昭和20～40年代にかけて県内300以上の発掘調査を行い、群馬の古墳研究の礎を築いた研究者です。教育学部には「考古遺物・記録・写真」の3点が揃った全国でも類を見ない貴重な調査資料が多数保管されており、それを広く公開するため、図書館では毎年特別展示を

行ってきました。

4回目となる今回の特別展示では、太田新田地域に焦点を当て、埴輪・石製模造品などの考古遺物、調査資料や写真、尾崎博士の業績を紹介するパネル、関連図書を展示しました。11月24日に開催したトークショーでは、太田市文化財審議委員の柿沼恵介氏と歴博館長の右島和夫氏から出土品の歴史的価値や発掘時の苦労話などが語られました。県内外から訪れた観覧者からは、常設化を望む声も寄せられています。

（中央図書館 山内可菜）



## 第2回防災デイキャンプ「水害編」を開催しました（11/6・11/27） —中央図書館—

中央図書館では、教育学部家政教育講座田中研究室及び理工学府広域首都圏防災研究センター金井研究室とともに、防災デイキャンプ「水害編」を共催しました。

防災に対する知識の習得や意識啓発のための取り組みとして、昨年は地震災害を対象に開催しましたが、今回は気象災害に焦点をあて「水害編」を企画したところ、台風19号による大規模災害が発生したこともあり、参加者からの関心も高い様子でした。

11月6日には、前橋市防災危機管理課からの講話、国土交通省関東地方整備局高崎河川国道事務所提供の降雨体験、研究室学生による非常食や持ち出し品の展示解説で、災害に対する備えについて学ぶことができました。

11月27日には、前橋市地域包括支援センター職員や近隣住民とともに、防災ゲーム「クロスロード」により、災害発生時の状況をシミュレーションして、それぞれの立場から議論を行いました。

両日とも、当館からも職員が参加しましたので、今回得られた知識をもとに、防災計画や災害発生時の利用者対応を検討していきたいと考えます。（中央図書館 原田明彦）





## Windows 7, Acrobat XIのサポート終了

今年のセンターニュースでは毎月、継続してお伝えしていますが、2020年1月14日にWindows 7のサポートがついに終了します。

サポート期限の切れたソフトウェアを使用し続けた場合、ソフトウェアにセキュリティ上の問題が

発覚してもメーカーから修正版ソフトウェアの提供がないため、本学では、原則としてメーカーのサポートが終了したソフトウェアの使用を禁止しています。また、Adobe Acrobat XIのサポートも既に終了しています。



Windows 7, Adobe Acrobat XIをご利用の場合には、早急にアップデートを行ってください！

(准教授 濱元信州)

## 改修工事中です（～2020年2月下旬予定）

医学図書館の空調・換気設備の全面改修工事は、現在2階部分が終わり、1階の改修工事中です。

1月10日に1階が終わり、続けて3階の改修工事が行われます。

3階の工事中は国内雑誌(1997年以前)や、外国雑誌の大部分が利用不可となります。

ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

### —医学図書館—

【お知らせ随時更新中です】

<https://www.media.gunma-u.ac.jp/announce/2019/mlib/2019061211.html>

(医学図書館 飯塚愛)



## 理工学図書館利用者アンケートを実施しました（10/28～11/29）

### —理工学図書館—

理工学図書館では、理工学部学生を対象に利用者アンケートを実施しました。館内とWebで回答を受け付け、併せて104名の方にご回答いただきました。

アンケート結果から一部抜粋してご紹介いたします。

【図書館編6. 図書館内の好きな場所】では、1位「Ricomo」2位「学修室」3位「リフレッシュコー

ナー」となりました。理工学図書館ではおしゃべりをしながら利用できるスペースが人気のようです。

また、【生活編1. 今、興味があること】では、1位「旅行」2位「音楽」3位「就職」となりました。

今回いただいたご意見は図書館をより良くするための参考にさせていただきます。アンケートにご協力いただいたみなさん、ありがとうございます。

いました。

☆詳しいアンケート結果は、下記のURLからご確認いただけます。

<https://www.media.gunma-u.ac.jp/announce/2019/stlib/2019120900.html>

(理工学図書館 町田友理恵)



## 卒業生向けサービスについて



### ■図書館

開館時にはいつでも入館可能です。図書の閲覧に加え、本学で契約している電子ジャーナル、データベースのほとんどを館内から利用できます。「図書館利用証」の発行を受ければ、図書の貸出もできます。

なお、お近くの公共図書館から本学図書館の本を借りることもできます。

### ■全学Gmail

卒業後もメールアドレスは変わりません。本学からメールをお送りすることがありますので、引き続きご利用ください。

### ■マイクロソフト包括ライセンス

Office 365をご利用していた方は卒業後直ちに利用できなくなります。その他のソフトは利用できますが、新規インストール・アップデートはできません。

### ■トレンドマイクロ製品

卒業後は利用できなくなります。直ちにアンインストールしてください。



群馬大学総合情報メディアセンター

荒牧地区:前橋市荒牧町4-2  
昭和地区:前橋市昭和町3-39-22  
桐生地区:桐生市天神町1-5-1

TEL (027) 220 - 7170  
FAX (027) 220 - 7184



本コンテンツは、クリエイティブ・コモンズの表示-改変禁止 3.0 ライセンスのもとでライセンスされています。

Webサイト <https://www.media.gunma-u.ac.jp/>

図書館ブログ <https://blog.media.gunma-u.ac.jp/>

Twitter公式アカウント [@Media\\_Gundai](https://twitter.com/Media_Gundai)